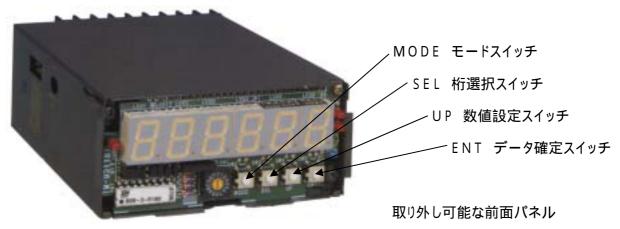
# アナログ出力カウンタ CNT-3921シリーズ



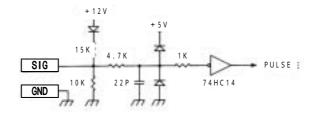
7セグメントLED表示





# エンコーダ信号入力回路

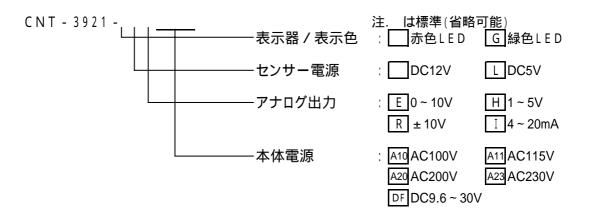
オープンコレクタ出力や 5 V / 1 2 Vの電圧出力信号 に対応可能な入力回路



#### スケーリング機能

入力パルスに対して任意の係数( $\times 10^{-0} \sim ^{-9}$ )を乗じた表示が出来るスケーリング機能を内蔵しているため任意のリード値に対応可能。

### 機能選択表



# 2 C H無接点出力コンパレータ(ポイント出力)

標準で2チャンネルのコンパレート機能を内蔵しており上限下限など、2点出力が可能。 出力論路も設定値以上で0N又は以下で0Nなど個別に設定可能。 出力回路はAC/DC両用のフォトモスリレーを採用。

#### 外部制御信号

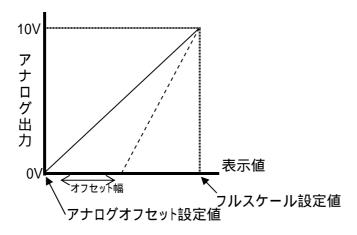
・リセット : カウント値を0リセット

・プリセット: カウント値を任意に設定した内部設定値にセット

・表示ホールド : 入力信号が0Nの間中、表示値をホールド。但し内部カウントは継続

## 約1mS更新の高速アナログ出力 —

アナログ出力の形態は0~10V、1~5V、±10V、4~20mAの中から選択可能。 アナログ出力の最小値(アナログオフセット)と最大値(アナログフルスケール)は任意位置指定可能。 追従性のよいアナログ出力のため解析用途などに最適。



アナログオフセット設定値はフルスケール設定に対して最大50%までオフセットする事が可能。

#### 仕様 📉

カウント入力	入力信号 	A / B相(90°位相差) 4逓倍カウント機能内蔵
	応答周波数	250KHz Max
	スケーリング機能	任意の係数( × 10 <sup>-0</sup> ~ 10 <sup>-9</sup> )設定が 出来るため1パルスあたりの表示値を自由に設定可能 この機能により任意のリード値設定に対応
外部制御入力	制御入力	TB端子入力 (GND端子間と短絡で信号有り) パルス幅 2mS以上 ・ホールド : 入力がONの間中、表示値をホールド 但し内部カウントは継続 ・リセット : カウント値を0リセット ・プリセット : カウント値を内部設定値に修正
表示部	表示器	6桁 7セグメントLED 文字高14.2mm ・CNT-3921 赤色(無指定時) ・CNT-3921-G 緑色
	表示範囲	999999 ~ - 199999

コンパレート出力	設定方法	前面パネルを外し設定スイッチによる内部設定
(ポイント出力機能)		
	設定数	2ポイント(上限/下限設定に最適)
	出力形態	絶縁型無接点出力(フォトモスリレー)
	定格	Max DC350V 80mA (抵抗負荷)
		Max AC240V 80mA (抵抗負荷)
	出力論理	ポイント毎に設定値以上でON又は以下でONの設定可能
	出力インジケータ	ポイント毎にコンパレート動作ONで点灯
拡張機能	バックアップ機能	カウント値は内部電池により約1ヶ月間保持可能
一般事項	センサ電源	·+12V 50mA Max (標準)
	(注文時指定)	· + 5 V 100mA Max
	電源電圧	· A C 1 0 0 / 1 1 5 / 2 0 0 / 2 3 0 V ± 1 0 % 50 ~ 60Hz
	(注文時指定)	· D C 9.6 ~ 30 V
	消費電流	8 V A 以下
	外形寸法	48(H)×96(W)×150(D)mm DIN規格
	質量	約700g
アナログ出力	アナログ出力 (注文時指定)	0 ~ 10 V / ± 10 V / 1 ~ 5 V / 4 ~ 20mA
	出力更新時間	約1mS(パルス入力~アナログ出力の最大遅れ時間3mS)
	出力レート	0オフセット及びフルスケール値は内部設定可能
	分解能	約10000倍(0~10V)
	負荷抵抗	電圧出力のとき 4.7K 以上 電流出力のとき 560 以下
	出力精度	±0.2%F.S以内(23)
	温度係数	± 2 0 0 ppm / 以内

# 外形寸法図/端子接続図

